

2018年（平成30年）

No.151

# つくば市議会だより

## ＝ 主な内容 ＝

|         |       |      |
|---------|-------|------|
| 一般質問    | ..... | P 2  |
| 議案審議    | ..... | P 6  |
| 議決結果一覧  | ..... | P 8  |
| 常任委員会審査 | ..... | P 10 |

〒305-8555

茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1

Tel 029-883-1111 (代) Fax 029-868-7635

<http://www.city.tsukuba.lg.jp/>

2月15日発行

発行：つくば市議会 編集：議会報編集委員会

## 新春賀詞交歓会



平成30年1月12日、ホテルグランド東雲で開かれ、研究機関、各種団体など約600人が参加し、交流と連携を図りました。

## 成人の集い



平成30年1月7日、つくばカピオで開かれました。

当日は、スーツや晴れ着に身を包んだ新成人1,727人が参加し、会場は華やかににぎわいました。



## 消防団出初式



平成30年1月8日、市民ホールやたべで開かれました。

当日は、女性消防団による火災予防啓発劇やつくば鳶職組合によるはしご乗りが披露されました。



## 12月定例会ハイライト

**一般質問** 18人の議員が白熱の議論を展開

**議案審議** 一般会計補正予算など51件の議案などを審議

**意見書・決議** つくば市中心市街地の魅力あるまちづくりのための施策を講じることを求める決議ほか1件を可決

## 第1回臨時会ハイライト

**意見書** 国民健康保険制度の広域化に伴う国保事業費納付金の見直しを求める意見書を可決



# 白熱の一般質問



**市政情報コーナーを庁舎1階に**  
宇野 信子 議員(つくば市民ネットワーク)

**議員** 3月議会で「市政情報室を来庁者が最も多く行き交う市役所の1階に配置し、検索時の手助けや解説のできる職員を置いて、各種計画や会議録、調査報告書や統計資料、各種施策のパンフレットなどを一覧でき、手にとって見られる環境をつくる」ことを提案し、市長より「できるだけ早い段階で設置に向けた具体的な取り組みをしたい」と答弁がありました。そこで、設置に向けた準備状況と今

後のスケジュールを伺います。  
**総務部長** 市政情報コーナーを設置している横浜市や牛久市を5月に訪問し、設置場所や提供している市政情報などを調査しました。これらの調査結果から、市政情報の提供場所については、市民の方が休日でも気軽に利用できる庁舎1階の一部を考えております。また、設置する市政情報については、10月に全庁的な調査を行い、設置可能な市政情報や設置方法に



**つくば市街地のまちづくり**  
北口 ひとみ 議員(つくば市民ネットワーク)

**議員** TXつくば駅前イオンも閉店が報じられ、ますます衰退してしまうのではないかと不安の声が次々届いています。早急な対応が求められています。これまでの中心市街地のまちづくりに関する検討状況と取り組み、百貨店跡地について現状・今後についての市の見解を伺います。

の事業者との意見交換、また、UR都市機構、筑波都市整備(株)つくばセンター地区活性化協議会、つくば都市交通センター、茨城県とも協議を行っているところです。次に、跡地の現状ですが、所有者である筑波都市整備(株)がテナントリーシングなどを進めておりますが、リース先はまだ決まっておらず、場合によっては売却も考えられると聞いております。  
**市長** 今後についての市の見解ですが、平成30年6月を目途に、ビジョン策定を完了し、速やかに取り組みを進めていきたいと考えております。

**都市計画部長** 検討状況と取り組みについては、今後の道筋を示すものとなる中心市街地まちづくりビジョンの策定に向け、検討を進めているところです。  
平成29年6月にはアイデア募集アンケート、また、ご意見を伺うオープンハウスを11月14日～29日まで開催しました。さらに、地域

現在、中心市街地に必要な機能として、図書館の拡充や子育て関連施設の要望など公共施設に関する

ついて現在検討を行っております。次に、市政情報コーナー開設に向けた今後のスケジュールについてですが、庁内の調査結果を踏まえて、市政情報コーナーで提供する文書の選定を行い、平成29年度中の開設を予定しております。この市政情報コーナーを開設することとは、行政文書を積極的に公開し、市民の皆様と情報共有する方策として大変有効であると考えておりますので、市民の皆様の要望に応えらるよう、市政情報の追加を随時行っていきたいと考えております。

このほか、公文書管理指針、新リサイクルセンターのプラスチック分別ごみ減量、児童発達支援センターの設置、公務員宿舍跡地の再開発における街路樹の保全について質問しました。



**鳥獣被害(イノシシ)防止対策について**  
神谷 大蔵 議員(自民つくばクラブ・新しい風)

**議員** 筑波山麓・周辺エリアで大し続けるイノシシによる「生活環境被害」「農作物被害」が、地域では深刻な問題になっている状況のなか、①市としての対応と被害対策についての具体的な考え方や取り組みについて伺います。

議会と連携し被害情報の共有化を図るとともに、計画に基づくイノシシの駆除および国や県の補助事業を有効に活用し、農作物被害を最小限に抑え、人的被害を未然に防止できるよう努めてまいります。  
**生活環境部長** 被害対策については、茨城県猟友会筑波支部への捕獲委託、防護柵設置者への補助金交付などを行ってまいりました。

また、農作物や住環境への切実な被害状況と市への対策強化を望むイノシシ被害に関するアンケート結果を真摯に受けとめ、平成30年度からは、防護柵などの設置補助の拡充と被害発生時の緊急捕獲体制を充実させ、筑波山麓および周辺地区でのイノシシ被害の軽減を図ってまいります。  
② 狩猟従事者を育成、確保するための補助制度については、市内猟友会の意見などを参考に、制度化に向け調査検討してまいります。  
**副市長** ③国では平成30年度に、ビジネスとして持続できる安全で良質なジビエの提供を実現するため、モデル地区を選定し、ジビエ利用拡大に向けた取り組みを支援するとしています。市の対応として、まずは出荷の調整が必要だと考えておりますが、ジビエを活用した地域の活性化やモデル地区の取り組みについて情報収集を進めてまいりたいと思います。  
**議員** イノシシ被害に対して全庁を挙げて抜本的な対策を講じていただくよう、強く要望致します。



**市役所の総合力で 周辺市街地の振興をすべき**  
小野 泰宏 議員(公明党)

**議員** 先ごろ、周辺市街地振興に向けた取り組み方針が作成されました。課題を多角的に捉えて、「自立できる地域」を目指すための取り組みに期待します。また、そのためには、「地域振興の本質は交流の再生にある」との観点から、地域政策や地域内循環の視点が重要になってきます。以下の点について伺います。

地区と比較して高くなっている。また、周辺市街地は、診療所や商店、公共施設などの身近なサービス機能が集約した生活拠点としての役割を担ってまいりました。人口減少や高齢化の進行、商店の減少などにより、日常生活に必要な市街地の機能の維持が困難になっていくことが懸念されます。

①周辺市街地についての現状認識と課題  
②今回の取り組み方針の理念と着眼点  
③今後の取り組み内容とスケジュール  
**都市計画部長** ①周辺地区の人口は減少傾向で、少子高齢化が進む傾向にあります。特に荃崎・筑波地区は、65歳以上の割合が他の

②日常生活を維持するとともに、地域資源や人を生かした元気創出を図っていくことが理念の一つになると考えています。その実現に向け、地域が自立した活動を持続的に進めるような施策を検討したいと考えています。将来的には地域の皆様がそれぞれ担い手となり、

地域をマネジメントできるようにすることが重要だと考えています。③まず各地域の現状分析と課題抽出のため、地域カルテ作成を進めたいと考えています。統計データをを用いた定量分析に加え、地域の意見や魅力、資源などをカルテに反映し、地域と共有しながら、何が重要かともに検討したいと考えています。カルテは平成29年度から順次作成し平成30年度中には整理したいと考えています。また、地域課題解決に向けた実証的な取り組みや地域の方々自らが発案して取り組める活性化事業などについて検討したいと考えています。  
このほか、Society5.0社会実装・産業創出支援・企業誘致推進、つくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略、防犯カメラの設置について質問しました。



オープンハウス

このほか、水守地区のソーラーシェアリング、教育行政懇談会について質問しました。









**総合学習のねらいからみた「つくばスタイル科」の検証を!**  
 皆川 幸枝 議員 (つくば・市民ネットワーク)

**議員** つくば市では、平成24年度から「つくばスタイル科」という独自の総合学習の教育課程を持ち、4つの柱に即してカリキュラムが用意されています。

**教育長** 総合的な学習の時間は、教科の時間を3割カット、その部分を総合的な学習の時間で埋めるというような発想ではじまりました。

文科省の指導資料によると、探究的に学び、「生きる力」を身に付けるために総合学習が創設され、そのねらいとして「自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考える」児童の育成を掲げています。「つくばスタイル科」で、そのねらいを重視した授業が行えているか、実施から5年が経ち、今後の検証について伺います。

文科省は、自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てるとともに、問題の解決や探求活動にあたっては、主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てると説明しています。

つくばスタイル科は、問題発見能力、思考力、自己認識力、想像力、コミュニケーション能力、協働力、



**投票環境を充実させ、投票率アップへ!**  
 小森谷 佐弥香 議員 (つくば・市民ネットワーク)

**議員** B・V・Iなど商業施設に期日前投票所が設置され、市民には好評です。今後の増設について伺います。

票の防止にもなり、市内のどここの投票所でも投票ができるようになります。そのためには新たな投票所となる場所の設定とネットワークなどの環境整備、そして事務従事者、投票管理者、投票立会人を確保する必要があります。これら全てをクリアできれば、新たな期日前投票所が設置できることになり、その可能性について検討してまいりたいと考えています。

**選挙管理委員会事務局長** ショッピングセンターなどに新たに期日前投票所を設置することについては、選挙人が投票しやすい環境の整備の面からも、人の集まる場所への期日前投票所の設置は有効であると考えますので、市内の効率的な場所に新たな投票所の設置を検討してまいりたいと考えています。

**議員** 障害者への投票支援の一つである「代理投票」は憲法で定められている投票の秘密が守られない。代理ではなく、なるべく本人に書いてもらうために点字器やミニユニケーションボードなどの補助具の充実を求めたい。

**選挙管理委員会事務局長** 期日前投票所はネットワーク回線で各投票所をつなぐことにより、二重投票

**選挙管理委員会事務局長** コミュニケーションボードについては、



つくば市小中一貫教育成功の秘訣  
 アクティブ・ラーニング  
 「つくばスタイル科」による  
 21世紀型スキルの学び

情報活用能力など国際社会に通用する能力を育てるとしています。つくばスタイル科は本来の目的を達成しているのかということを見きわめ、社会力がしっかり育っているかどうか、これからのつくばスタイル科のあり方を見直すというところは必要であろうと考えており、次年度から対応していきたいと思っております。

このほか、地域包括ケアシステム構築における移動支援サービス、高齢者の住居政策(サービスタウン)高年齢者住宅について質問しました。

良いと考えております。これで意思表示ができる人ばかりではありませんが、これも一つのツールとして使用できると思いますので、検討してまいりたいと考えております。

**議員** 主権者教育を小中学生から行うことについて伺います。

**教育局長** 義務教育課程における主権者教育については、市内各学校においては明確な位置づけは行っておりません。

しかし、9年生の社会科公民分野の現代の民主政治と社会の中で主権者としての政治参加のあり方などを実施しております。

**教育長** つくばスタイル科の授業の中で主権者教育をきちんと位置づけるということは可能であろうと思うので、来年度から前向きに進めていく必要があると考えております。

このほか、ヘイトスピーチ対策について質問しました。



**産科医療機関新設・増床への一部支援で増設へ!**  
 山中 真弓 議員 (日本共産党)

**議員** 市内には、分娩可能な産婦人科は3ヶ所しかなく、多くの子育て世代が住むには数は少なすぎます。水戸市には、10カ所あります。市長のロードマップでは、産婦人科の新設支援について、平成30年度から開始するスケジュールになっていますが、今後の具体的な支援策について伺います。

環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

**保健福祉部長** 新設または増床に係る経費の一部を補助し、経営の安定化を図り、産科医や機材を確保することなど、環境の整備についての検討を現在進めております。今後とも継続して、市内における産科医療機関、産科医や助産師の確保に向けた取り組みを推進し進め、市民が安心して出産できる環境づくりに努めてまいりたいと考えております。

今後これらの効果を検証し、人口が増加しているにもかかわらず、県内でも子供を産める場所が少ない自治体となってしまうという現状があるため、ロードマップに掲



**公立幼稚園の3歳児受け入れを!**  
 橋本 佳子 議員 (日本共産党)

**議員** 公立幼稚園の3歳児からの受け入れは、保護者の永年の願いです。私立幼稚園が認定子ども園に移行したり、幼児教育の現場も変化してきました。従来型の公立幼稚園には公立としての役割があります。

**教育局長** 公立幼稚園の3歳児からの受け入れについては、保護者から幼稚園に対して受け入れの希望を望む声が多寄せられております。3歳児を受け入れるためには教室などが不足している幼稚園、設備改修などが必要となる幼稚園

大津市では、公立での3歳児受け入れがスタートしました。提案理由は、障がいを持つ子どもたちの育ちは市の責任だからということでした。まさに公立幼稚園は近隣のお子さんに加え、子育てに困難さを抱える家族にも手厚い支援をしています。3歳児の受け入れを

教諭の確保が必要など、課題もたくさんあります。そのようなことから、3歳児の受け入れについては、充足率が低いということも事実でありますので、今後さまざまな角度から、受け入れの可能性も含めて、検討していく必要があると考えております。



このほか、交流センターの充実のため、社会教育主事の配置について、臨床心理士位置づけについて、国民健康保険税の値上げを抑制するために一般会計からの繰り入れについて質問しました。



このほか、ユメシホウについて、つくば環境スタイル「SMILE」について、予防接種の公費助成について質問しました。

載しているように新設などについては多少大胆にでも、積極的な予算付けをしたいと思っております。また、平成29年度から母子健康包括支援センターを設置しており、母子相談支援体制の強化やニーズに合わせたきめ細やかな支援も重要だと思っております。産前産後ケアは、大きなテーマであり、本当に重要な最優先課題の一つでありますので、全力で取り組んでいきたいと考えております。

**議員** 最近では、出産後退院までの間に沐浴をしないなど出産を取り巻く環境が変化しています。母子ともに安心できる出産ができるよう援助していただくことを要望します。















平成30年第1回臨時会

平成30年1月11日に開催し、国民健康保険制度の広域化に伴う国保事業費納付金の見直しを求める意見書の審議を行いました。

国民健康保険制度の広域化に伴う国保事業費納付金の見直しを求める意見書 原案可決

賛成討論

県から示された平成30年度納付金は、約70億円、必要保険料総額は、約63億円であります。

賛成討論

つくば市でも収納率の向上や資格および医療費の適正化について更に努力していただき、市民負担軽減のために努力していただきます。

賛成討論

国民健康保険は、年金生活者や非正規労働者、無職、自営業者など高齢者や低所得者が多く加入しており、医療費水準が高く、所得水準が低いため保険料負担が重くなります。

また、事業者負担がないことから保険料が高額にならざるを得ない状況にあり、税負担を軽減するため多くの自治体では特別会計への繰入れを一般会計から行っているのが現状です。

賛成討論

現行税率により平成30年度を推計した場合、一般会計からの繰入れ額の著しい増加を見込むかまたは被保険者への負担増となる税率改正で対応することになります。

賛成討論

国庫負担率は、昭和59年で約46%、平成27年では約21%まで落ち込んでいます。その結果、県内の保険料は3倍になっていきます。

県移管での市の負担は、意見書にあるとおり、県内他市町村の負担軽減に寄与することになり、県全体という広域化で計算するやり方では地域の実情を無視することになります。

県は住民負担が増えないよう独自の財政措置をとるべきと考え、賛成します。

会派名簿

(平成29年12月15日採決時)

自民つくばクラブ・新しい風

- 小久保 貴史
長塚 俊宏
黒田 健祐
神谷 大蔵
五頭 泰誠
ヘイズジョン
久保谷 孝夫

統一会派 つくば政清会・民進党の会

- 塚本 洋二
木村 清隆
木村 修寿
大久保 勝弘

つくば・市民ネットワーク

- 宇野 信子
小森谷 佐弥香
皆川 幸枝
北口 ひとみ

日本共産党

- 滝口 隆一
山中 真弓
橋本 佳子

つくば市民政策研究会

- 須藤 光明
高野 進
柳沢 逸夫

公明党

- 小野 泰宏
山本 美和
浜中 勝美

新社会党

- 金子 和雄

山中八策の会

- 塩田 尚

筑峰クラブ

- 鈴木 富士雄

創生クラブ はがくれ

- 高野 文男

※○印は会派代表者。

平成29年12月定例会議員賛否一覧 (議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。)

Table with columns for 議員名 (議席番号順) and rows for 議案等番号. Includes voting results for 認定第2号, 認定第4号, etc.

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「不」は離席など採決時不在、「除」は除斥(じよせき)による退席を表します。
※議長は、可否同数の場合又は特別多数議決の場合以外は表決に加わりません。

平成29年12月定例会・平成30年第1回臨時会議案等議決結果一覧

Table with columns for 案件名 and 内容. Lists cases like 報告第20号, 報告第21号, etc.







# 総務

## ◆平成29年度つくば市一般会計補正予算(第6号)

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 債務負担行為補正の市庁舎総合案内・電話交換業務委託料について

答弁 平成28年度まで土日祝日の総合案内業務は、職員が日直で行っていたが、平成29年度から業務を委託したため。

## ◆つくば附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例について

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 会議録の透明性について

答弁 施行規則と指針の両方を整備しながら市民に周知していきたい。

## ◆所得税法第56条の見直しの意見書の提出を求める請願

▼審査結果Ⅱ採択すべき  
反対討論 事業者は青色申告か白色申告

## ◆平成29年度つくば市一般会計補正予算(第6号)

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 私立幼稚園奨励費補助金の増額理由について

答弁 補助単価の増額と対象者の増加によるもので、当初、808名を見込んで積算していたが、37名増加して845名になったため。

## ◆つくば市立大曾根児童館の指定管理者の指定について

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
意見 大曾根児童館は、開館以来同じ指定管理者が受託してきた経緯があり、今回、新たな指定管理者になるので、丁寧な引継ぎや市からの適正な助言・指導などをお願いしたい。

## ◆国民健康保険都道府県単位化に伴い、つくば市国民健康保険税の値上げに関する施策をしないことを求める請願

▼審査結果Ⅱ趣旨採択とすべき

# 文教福祉

かを自由に選べる。現在の申告制度において、一概に家族従業員の人格、人権、労働を不当に評価しているとは言えないこと。単に56条のみを対象とするのではなく、税法上の根本からの広い見直しが必要であることなどから反対する。



質疑 一般会計からの繰入について

答弁 茨城県から事業費納付金額の試算結果の通知があり、厳しい数値が示されたことを受け、広域化後すぐに一般会計からの繰入を解消することは考えていない。今後、繰入金額について財政当局と協議を行っていく。

意見 持続可能な医療制度を構築するために県が財政運営の責任主体となり、安定を図ることが目指されており、課題を解決することが改正の本旨であるので、趣旨は理解するが、賛同しかねる。

意見 審議の時間が少ない状況だが、今回の審議内容などは、市の議論に反映されると思うので、賛同を得て、趣旨を採択し、議決できるようにお願いしたい。

意見 持続可能という、大きな命題の中で、請願者から、国民健康保険税の値上げをできるだけ抑えていただきたいとの説明を受け、思いとしては受け止める。

## 常任委員会 審査

委員会を開催し、付託された議案等の審査を行いました。各委員会から報告された審査内容の一部をお知らせします。

# 市民経済

## ◆平成29年度つくば市一般会計補正予算(第6号)

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 債務負担行為補正の平成29年度芸術文化事業費負担の事業内容について

答弁 つくば文化振興財団で行っている事業で、音楽・演劇・伝統芸能など約20公演を予定しており、平成30年度事業の交渉を今年度から事前に主演者と始めるにあたり、計上するものである。

## ◆核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准に関する請願書

▼審査結果Ⅱ不採択とすべき

質疑 市の姿勢について

答弁 これまでも、非核平和都市宣言を基に平和事業の

実施や派遣を行ってきた。意見 核廃絶は日本国民が求めてきたことであり、長年被爆者が体験を訴えるなか、核兵器禁止条約が採択されたことは高く評価できる。日本は被爆国として核保有国と非保有国が合同で核兵器を無くしていくという立場であり、核保有国が参加しない核廃絶運動は難しいとの立場である。このような状況でつくば市議会として意見書を出すことは慎重になるべきである。

## ◆平成29年度つくば市一般会計補正予算(第6号)

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 道路維持管理に要する経費の補

正内容について

答弁 道路維持で修繕が必要な箇所が40以上あり、工事に当たり予算が不足することから増額補正する。また、街路維持は、街路灯の修繕や区画線引き直しなどで費用が不足するため、委託費の入札差金のうち、同額を組替える。

## ◆平成29年度つくば市下水道事業特別会計補正予算(第2号)

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 平成29年度中根・金田台特定土地区画整理事業負担6億円の事業内容と財

源校正・工事の完了について

答弁 雨水調整池の用地取得費であり、3億円が国の交付金、残りの3億円は起債を予定している。また、工事の完了は、本年度の予定である。

## ◆工事請負契約の変更について

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
質疑 変更の理由について

答弁 鳥名・福田坪および上河原崎・中西土地区画整理事業における宅地整備の進捗に伴い、前倒しで下水道施設整備が必要になったことから委託契約の変更をする。

## ◆工事請負契約の締結について

▼審査結果Ⅱ可決すべき  
意見 今回の一般競争入札経過調書では、JV(共同企業体)の工事案件に全部で7社が入札に参加しているが、1社だけJVではない事業者が参加している。事前の参加資格要件でJVの要件が示されており、今回のように参加資格要件を満たしていない事業者があった場合は、入札受付時点で参加は認められないなどの対応を検討する必要があるのではないか。

# 都市建設

## 3月定例会開催予定

3月定例会は、つくば市議会議場(市役所6階)で2月21日から開催の予定です。市議会(本会議・委員会)は簡単な手続きで傍聴できます。ぜひお越しください。

なお、日程は変更になることもありますので、電話またはホームページでご確認ください。

【問い合わせ】

議会事務局議会総務課 (Tel 029-883-1111 内線 6110・6120・6130)

【つくば市議会ホームページ】

<http://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/shigikai/index.html>



## 本会議の様子をインターネットで配信しています!

上記ホームページから「議会中継」をクリックしてアクセスし、視聴してください。本会議(定例会・臨時会)の開催時間であれば生中継をご覧いただけます。生中継を見逃した方は、本会議開催日ごとに3日後(休日を除く)から録画映像を視聴することができます。ぜひご覧ください。\*委員会は配信していません。

### 傍聴をお待ちしています!

|           |                |
|-----------|----------------|
| 2月 21日(水) | 開会・議案上程        |
| 3月 5日(月)  | 会派代表質問         |
| 6日(火)     | 一般質問           |
| 7日(水)     | 一般質問           |
| 8日(木)     | 一般質問・議案等総括質疑   |
| 9日(金)     | 委員会(総務・文教福祉)   |
| 12日(月)    | 委員会(市民経済・都市建設) |
| 16日(金)    | 討論・採決・閉会       |

### 議会報編集委員

|      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 黒田健祐   |
| 副委員長 | 高野文男   |
| 委員   | 山中真弓   |
| 委員   | 小森谷佐弥香 |
| 委員   | 長塚俊宏   |
| 委員   | 神谷大蔵   |
| 委員   | 皆川幸枝   |
| 委員   | 山本美和   |